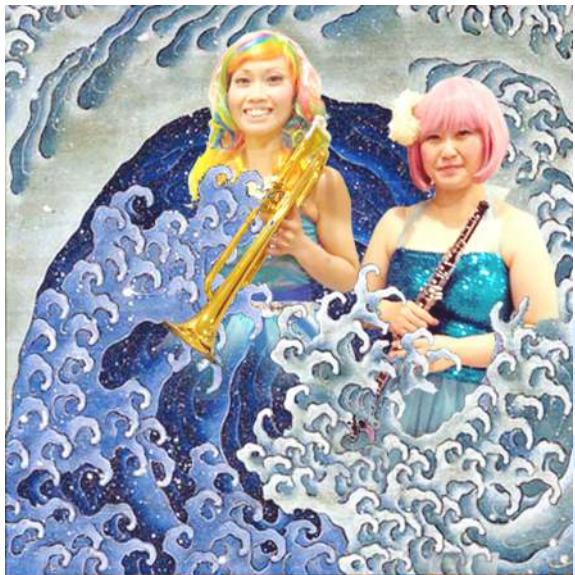


『フェリーチェ楽団』コンサート



フェリーチェ楽団プロフィール

オーボエの大城裕美とトランペットの得丸幸代による世界でも珍しい組み合わせのデュオ。大分市内を中心にクラシックの名曲から童謡唱歌、オリジナル楽曲や完全即興演奏の音姿～オトスガタ～など、これまでに類を見ないコンサートを開。編曲をすべて独自に手掛けているほか、後進の指導にもあたっている。フェリーチェとはイタリア語で＜ごきげんな／幸せな＞という意味。

iichiko 総合文化センターアウトリーチ事業登録アーティスト

左：得丸 幸代
(トランペット)

右：大城 裕美
(オーボエ)

▪ iichiko グランシアタ
ジュニアオーケストラ講師

＜演奏曲目＞ 得丸幸代作曲：音姿～オトスガタ～(完全即興演奏)

画狂老人 卍 七つのアネクドート

世界初演

波龍～Haryu～

※曲目等は変更がある場合がございます。
予めご了承ください。

8月11日(日・祝) ①11:00～11:30

大分県立美術館 1階アトリウム ②14:00～14:30

2回公演 ※料金無料 / 予約不要

コンサートに関するお問合せ：iichiko 総合文化センター [公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団]
Tel: 097-533-4004 (土日祝日を除く 10:00-17:00) Mail: kikaku@emo.or.jp

北斎と広重 富嶽三十六景への挑戦 江戸東京博物館コレクションより

会 期：開催中～9月8日(日) ※8月19日(月)は展示替えのため休展
時 間：10:00～19:00、金・土曜～20:00 (入場は閉館の30分前まで)
観覧料：一般 1,400円、大学・高校生 1,000円 ※中学生以下無料

江戸の2大浮世絵師、葛飾北斎と歌川広重。新千円札に採用された「浪裏」など、富嶽三十六景全てが大分に集結。



葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》天保2年～4年(1831～33)頃
江戸東京博物館蔵 [7月26日～8月12日展示]



グンジョウオオコブハムシ

養老孟司と小檜山賢二「虫展」～みて、かんじて、そしてかんがえよう～

会 期：開催中～8月25日(日)
時 間：10:00～19:00、金・土曜～20:00 (入場は閉館の30分前まで)
観覧料：一般 1,200円、大学・高校生 1,000円 ※中学生以下無料

解剖学者で無類の昆虫愛好家、昆虫学者としても知られる養老孟司。対象物の全てにピントがあう深度合成技法を駆使し、昆虫写真の新たな可能性を切り拓いた小檜山賢二。本展は、養老先生の言葉と小檜山先生の写真を通して、驚きと不思議に満ちた「虫」の世界をご紹介します。